

2023年度 学校経営の方針

新温泉町立浜坂南小学校

＝基本姿勢＝

- ・生命の尊厳と人権尊重の精神を基盤にした教育活動の推進
- ・「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和のとれた「生きる力」を育む教育活動の推進
- ・ふるさとを愛し、誇りに思い、地域を大切に思う心を育む教育活動の推進
- ・全教職員の豊かな発想と限りない情熱、高い倫理観に支えられた教育活動の推進
- ・県教育委員会の「指導の重点」、町教育委員会の「教育構想」を踏まえた教育活動の推進

校訓 「強く 賢く 美しく」

【学校教育目標】

「ふるさとを愛し、こころ豊かにたくましく生きる大庭ひたみちっ子の育成」

－ 元気 やる気 思いやり －

＜めざす学校像＞ 【家庭・地域が応援してくれる】

- 1 安全・安心な学校 …… 教育環境の整備に努め、児童の命を大切にする学校
- 2 力を伸ばす学校 …… 児童の「生きる力」をバランスよく育てる学校
- 3 信頼される学校 …… 家庭・地域の期待に応える、地域とともにある学校

＜めざす児童像＞ 【目標に向かって挑戦する】

- 1 元気なあいさつをかわす子 …… 明るく元気で、人とのつながりを大切にする子
- 2 やる気をもって学ぶ子 …… めあて・意欲を持って、進んで学ぶ子
- 3 思いやりの心を持つ子 …… 互いに支え合い、ともに伸びる子

＜めざす教職員像＞ 【研修に努め、自らを磨き、高める】

- 1 学び続ける教職員 …… 授業の工夫・改善に努め、児童の力を高める教師
- 2 一人一人を大切にする教職員 …… 児童理解に努め、児童の良さ・可能性を伸ばす教師
- 3 人間性豊かな教職員 …… 人権感覚を磨き、使命感と情熱を持ち続ける教師

■経営の視点

1 「確かな学力」の育成

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を促進するとともに、家庭と連携し家庭学習・読書の習慣化や基礎・基本の確実な定着を目指す。

2 「ふるさと教育」の充実

「地域学校協働活動」等、地域の人々とのつながりを深める体験活動を展開するなどして、命と人権を重んじ、思いやりに満ちた人間関係の構築を目指す。また、地域の人々とのふれあいを通じて地域を大切に思う心を育てる。

3 「特別支援教育」の充実

共生社会の実現に向けたインクルーシブ教育システム構築のため、一人一人の教育的ニーズに応じた多様な学びの場と、適切な指導及び必要な支援の提供を図る。

4 教職員としての資質・実践的指導力の向上

校内研修の充実により、専門性や実践的指導力の向上に努めるとともに、教職員としての使命感と高い倫理観の保持、豊かな人間性の涵養に努める。

5 教職員の勤務時間適正化の推進

「働きがいのある学校づくり」に向けて、校務のICT化や勤務環境の整備、定時退勤日の取組、年休の計画的取得などを推進し、教職員のワーク・ライフ・バランスを図る。

6 「地域とともにある学校」づくりの推進

「コミュニティ・スクール(学校運営協議会)」の取組を通して、地域全体で児童を見守り、育てる＝「地域とともにある学校」づくりを推進し、家庭や地域との信頼関係の確立に努める。

■指導の重点(目標・実践事項等)

1 「確かな学力」の育成

- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の促進(「新温泉授業スタンダード5」の実践)
- 学習習慣や基礎的・基本的な知識・技能の着実な定着(手引きの活用、「家庭学習強化週間」の充実)
- 「ことばの力(言語に関する能力)」を高める活動の充実(朝読書や読み聞かせ、「読書月間」の取組等)

2 国際理解を深める教育

- 英語によるコミュニケーション能力の育成(A L Tの有効な活用)
- チャレンジ精神等を持ち、自己を表現し、行動できる能力や態度の育成

3 理数教育

- 理科、算数に対する興味・関心・学習意欲を高めるための学習指導の工夫・改善
- 観察・実験や数学的活動に関する指導力向上

4 情報活用能力の育成

- ICTを適切に活用した学習活動の推進(「G I G Aタイム」の取組、「情報教育週間」の取組)
- プログラミング教育・情報モラル教育の充実、スマホのルール作りの促進

5 体験活動

- 達成感や自己有用感を高めるための学習活動の工夫と事前・事後指導の充実(5年「自然学校」等)
- 福祉体験やボランティア体験等、人や社会とかわる活動の推進

6 環境教育

- 地域の産業、自然、人材等をいかした学習素材の積極的な活用(3年「環境体験事業」の充実)
- 学習と実践の一体化(バケツ稲栽培、サケの稚魚飼育・観察・放流等)

7 ふるさと意識を醸成する教育

- 地域に根ざした行事への参加や伝統文化・芸能の体験の機会の充実(地域の方との交流活性化)

8 道徳教育

- 「対話」により生き方について考えを深める授業の推進(道徳実践研究事業の継続)
- 道徳科の授業公開(家庭・地域との連携)

9 人権教育・多文化共生社会の実現をめざす教育

- 発達の段階に応じた人権教育の推進(人権標語・ポスター・作文「ひらり」の取組等)
- 子ども多文化共生教育の充実(改訂版「ほほえみ」の活用)

10 防災教育

- 町民安全課・EARTHと連携した実践的な防災教育の実施(「1.17の集い」、「3.11の集い」)
- 「学校防災マニュアル」を踏まえた学校防災体制の充実

11 体育・運動能力の向上

- 運動習慣の定着と体力の向上を図るための指導の工夫・改善(ジョギング、バイカモマラソン等)
- 豊かなスポーツライフを継続する資質・能力の育成(社会体育等の積極的参加の奨励)

12 食育

- 食育を組織的・計画的・継続的に推進(給食センターとの連携)
- 家庭・地域との連携の充実(人材活用、体験活動等)

13 健康教育・安全教育

- 感染症予防のための指導の徹底(「ひたみちスタイル」の見直し・活用)
- 安全に対する意識の向上(交通安全教室・不審者対応訓練等の実施)

14 キャリア教育

- 特別活動を要とした教育活動全体での推進(保護者と連携した「キャリア教育週間」の充実)
- 「キャリア・パスポート」の積極的活用と評価
- キャリア形成に資する体験活動の充実及び事前・事後指導の充実

15 特別支援教育

- 一人一人の多様な教育的ニーズに応じた教育の充実(適切な教育課程、個別の教育支援・指導計画)
- 交流及び共同学習の充実
- 特別な配慮・支援に関する対応力の向上

16 教職員としての資質と実践的指導力

- 教職員としての基本姿勢の確立(体罰の根絶、服務規律の遵守、情報管理の徹底)
- 専門性と実践的指導力の向上(校内研修の充実、様々な研修機会の活用)

17 学習指導

- 授業改善、魅力ある授業の展開(ICTを活用した授業づくり・指導方法の工夫)
- 児童の自主的・主体的な学びの促進

18 学級経営

- 安心して学べる環境づくりの推進(一人一人の良さをいかした計画的な学級経営の実践)
- 集団活動を通して自主性・連帯感・責任感の育成(学級活動等を通して、主体的に考え、課題を解決しようとする実践的な態度の育成)

19 教職員の協働体制

- 学校運営の効率的・組織的な推進
- 働きがいのある学校づくりの推進(勤務時間の適正化に向けた学校全体での取組)
- 子どもの安全を守る体制の充実(危機発生時対応についての研修・訓練、登下校指導、バス利用時の安全確保、確実な安全点検)

20 いじめ・不登校等への対応

- 問題行動等の未然防止、早期発見・早期対応における組織的対応の充実(生活アンケート、「児童教育相談週間」、幼小中連携等)
- 児童理解を基盤とした対応力の向上(児童理解・生徒指導の会、SC・SSW・専門機関との連携)
- 豊かな人間性を育む集団づくり(縦割り班活動、「084の日」(あいさつ運動)の活性化)

21 学校・家庭・地域の連携(協力・協働)

- 家庭や地域の教育力の向上
- 「地域とともにある学校づくり」の推進(「コミュニティ・スクール(学校運営協議会)」、「地域学校協働活動」の充実、オープンスクール、学校だより、ホームページ等)
- 地域からの学校支援の充実(読み聞かせ・見守りボランティア、GT等)